

新たな支援のカタチ

飯南町は、令和4年7月に企業版ふるさと納税に係る地域再生計画が内閣府より認定され、「企業版ふるさと納税」の受付募集を開始しました。
今月号では、一般寄附や個人版ふるさと納税とは違う新たな支援のカタチを取り上げます。



まちづくり推進課 企画担当
森山 雄三 主幹

企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税は、民間企業が地方自治体の地方創生に関するプロジェクトに対して、寄附をすることで、税制優遇を受けることができる制度です。

通常の寄附は、税制上3割の軽減効果がありますが、企業版ふるさと納税を通じた寄附の場合は、最大で9割の軽減効果があります。
本町も、寄附金を財源とした事業推進が可能となり、お互いにとって大きなメリットがあります。

参考:100万円寄附した場合の税制優遇措置



軽減効果
9割
実質負担
10万円

活用される事業

本町では、寄附の活用事業を次の6つから指定できます。

- 1 住民が主役の協働のまちづくりを進める事業
- 2 飯南から世界を舞台に活躍できる人材を育てる事業
- 3 誇れる産業を創出し、飯南町のブランド力を高める事業
- 4 地域の力ですべての住民の健康と長寿をめざす事業
- 5 安心して生活できる快適な環境をめざす事業
- 6 豊かな自然を守り生かす事業



企業版ふるさと納税感謝状贈呈式(2月24日)

今年度は、地域包括支援センター運営事業や木質バイオマス推進事業などに活用しています。
支援のカタチ
拡がっています

企業版ふるさと納税は、企業にとって税制優遇だけでなく、社会貢献としてのPRや本町との新たなパートナーシップの構築にもつながります。

さらに、企業側が、本町に期待している事業に対して寄附を行うことで、企業のメリットにつながることも期待できます。

近年、本町は自主財源となる町税が減少しており、基金を取り崩して、予算編成を行っています。このことから、企業版ふるさと納税という「新たな支援のカタチ」を通じて、本町が進める「地方創生」の取組を応援してくださる企業を、今後も募集していきたいと考えています。



制度の詳細い内容は
飯南町公式ホームページを
ご覧ください

令和4年度にご寄附いただいた企業様の紹介

寄附額50万円以上の企業様は企業名を、100万円以上の企業様は企業紹介を広報誌に掲載することになっています。

オージェイケイ(株)

代表取締役社長 小峯 博様
寄附額100万円



昭和32年に兵庫県宝塚市に創立。以来、プラスチック包装材料メーカーとして「フィルム、シート、シート成形品」の3事業を基盤とする企業。

食品分野を中心に製品の高機能化、加工技術の充実を図りながら、新たな事業領域の拡大を進める。

製品の安定供給に努め、省資源化、環境対応製品の開発に取り組みながら、多様化する市場ニーズに迅速に対応。お客さまと社会の発展に貢献できる企業を目指す。

飯南町内に島根工場を有し、雇用の場だけでなく、中学生の職場体験や飯南高校での企業説明なども積極的に行い、人材育成にも注力。1月には「ヘルスアップ事業所」にも認定。働きやすい企業づくりを行う。(2ページ写真右)

マシン・テクノロジー(株)

代表取締役 加瀬部 強様
寄附額100万円



平成14年に松江市に設立。真空装置、真空蒸着技術のトータルプロデュース企業として、装置の設計開発から製造・工法のコンサルティングまで、真空事業のすべてを担う企業。

平成19年にはISO9001を取得。製造現場を知る技術者が設計した真空装置で、装置の中に安全性、生産性、稼働率などの改善意識が詰め込まれている。

世界的に製品開発競争が激化している中、単なる真空設備メーカーにとどまらず、「真空技術」「蒸着技術」を商品化。

昨年10月にはカーボンオフセットとして、本町のJ-クレジットを購入。(2ページ写真左)

山陰開発コンサルタント(株)

代表取締役 陶山 勤様
寄附額150万円



昭和37年に松江市に創立。道路・河川・上下水道など国及び地方公共団体の技術的パートナーとして、また地域に密着した総合建設コンサルタントとして社会資本整備の一翼を担っている企業。

インフラ整備を取り巻く環境は日々変化し、要求される技術・知識は益々高度化する中で、常に技術の向上・研究を行い、これからは建設コンサルタントとしての社会的責任を果たしている。

令和2年2月には、飯南町内に営業所を開設。地域に密着した建設コンサルタントとして、道路改良工事や災害復旧工事など、速やかに対応する。

(株)ワールド測量設計

代表取締役 和田 晶夫様
寄附額200万円



昭和47年に出雲市に創立。建設、補償コンサルタント・測量・地質調査などを中心に、安心・安全で住みよい地域を創造するため、地域に密着した仕事を行う企業。

平成13年にISO9001を取得。互いに協力・連携して業務を行い、総合力で地域にとって新しい価値創造、有効な技術サービスを提供。特に災害支援業務は使命感を持ち、会社の総力をあげて取り組む。

令和3年8月には、飯南町内に営業所を開設。道路改良工事などで技術を活かしたサービスはもちろん、町民の皆さんから信頼されるよう、地域に密着した業務に取り組む。

●(株)丸嘉 代表取締役社長 喜多村 シャンティ・敦子様 寄附額50万円

●(株)植田建設 代表取締役 植田 泰輔様 寄附額非公表

●梅木建設(株) 代表取締役 梅木 聖司様 寄附額非公表

●日本フレックス工業(株) 取締役社長 寺浦 栄一様 寄附額非公表